

市町村職員等在宅医療・介護連携 基礎研修（盛岡会場）	資料10
平成28年11月29日	
長寿社会課 地域包括ケア推進担当	

3 急変時の対応 ～高齢者救急現場の状況～

盛岡地区広域消防組合消防本部 盛岡中央消防署
救急救助係主査 山口典行 氏

高齡者救急現場の状況

平成27年救急出動件数（平成27年1月1日から12月31日）

	出 動	搬 送		
盛岡消防本部管内	16,304件	15,319人		
盛岡中央消防署管内	5,730件	5,295人		
盛岡西消防署管内	3,095件	2,943人		
盛岡南消防署管内	3,917件	3,672人		
八幡平消防署管内	1,240件	1,187人		
滝沢消防署管内	1,424件	1,381人		
紫波消防署管内	898件	841人		
盛岡中央消防署本署	2,463件	2,243人		
高齡者（65歳以上）	1,187件	1,154人	傷病程度	
	全体の48%占める		軽 傷	438人
			中等症	427人
			重 症	249人
			死 亡	40人
老人ホームから	89件	84人		

救急搬送（病院連絡）をスムーズに行うには

1 事故の概要・・・いつ、どこで、何をしているとき、どうなった

例1 ○○時ころ廊下で滑って転倒して左足の付け根部分を負傷した

例2 ○○時ころから（テレビをみていたら）急に・徐々に腹痛発症して嘔吐を繰り返している

2 意識等の確認（傷病者等から）

例1 名前、生年月日

例2 事故の概要

（話し方・・・いつもと同じ、違う…元気がない、ろれつが回らない、話がかみ合わない）

3 既往歴・現病名・通院先病院・服用している薬・お薬手帳の有無

例1 腰痛で○○病院に通院中、お薬手帳の無（薬の現物の有無）

例2 高血圧症で○○病院に通院中、お薬手帳の有（薬の現物の有無）

4 名前、生年月日、住所

5 かかりつけ病院等がある場合・・・連絡状況は？

例1 かかりつけの○○病院に連絡したら対応可能又は対応出来ない

例2 かかりつけの○○病院が対応困難なので、かかりつけの病院から
○○病

院に連絡済み

6 施設等の場合・・・家族等の連絡状況（病院から確認される）

以上救急隊が確認します。

事例1（老人福祉施設から）

救急隊現場到着時、傷病者は心肺停止状態であったが、概要及び傷病者情報等わかる職員がその場にいないため時間を要した。

事例2（末期がんの入所者）

看取りの入所者（心肺停止状態）であるが職員からの情報がなく病院搬送した。

（心肺停止状態の場合主治医に連絡することになっていたが、施設内の対応が不十分であった例）